



令和2年6月1日

# とべだより

6月号

横浜市立戸部小学校

## 学校再開にあたって

学校長 保科 優子



3か月という長い期間になってしまった一斉臨時休校。休校期間中、子どもたちは家でどのように過ごしているのだろう。友達や先生に会うことができず、寂しい思いをしていないだろうか。いや、私たちこそ早く子どもたちに会いたい。コロナウイルス感染拡大防止のためには仕方ないと頭では理解しつつ、我々教職員は、この長い休校期間を、子どもたちに会うことができない寂しさや悔しさを感じながら過ごしていました。

ご家庭では、通常の宿題とするならば多く、毎日の学校での学習と考えるならば少ない課題に取り組みせながらも、ご不安に思われたり、ご心配になったりしておられたことと思います。教師による指導の場がないため、どうしてもご家庭に頼らざるを得ない状況が続きました。

これまで、本当にありがとうございました。

本日より、いよいよ学校が再開されました。分散登校というこれまでに経験をしたことのない形態での登校再開となります。子どもたちは、やっと友達に会える喜びを感じつつも一方で、長く休みが続いたことによる不安など、大人以上にいろいろな思いを抱えて本日を迎えたことと思います。社会の状況が日々変わる中で、不安になったり、いつもとは違う心の状態になったりするのは、誰にとっても自然なことです。学校では、できるだけ早く学級の友達と仲良くなること、学年の先生はどちらのクラスにも関わって一緒に子どもたちを見ていくことを何よりも大切に考え、学級ごとの分散登校としました。今後、保健管理や環境衛生に十分配慮することはもちろんですが、子どもたちの「心のケア」と「安心につながる仲間づくり」を大切にして教育活動を行っていきます。以前とお子さんの様子が違ったり、保護者の方自身が不安を感じたりされたときには、どうぞいつでも学校にご相談ください。

学校は再開されましたが、昨年度まで当たり前のように行われていたことが実施できないということも多く出てくるかと思えます。今後も、コロナウイルスの感染拡大のリスクを可能な限り低減しつつ、教育活動を継続し、子どもの健やかな学びを保障していきたいと考えています。すでに中止や延期を検討している行事もありますが、9月以降に予定されている「とべスポ」「とべコン」「とべファン」につきましては、現時点では、開催の仕方を工夫しながら実施していく方向で考えております。

保護者や地域の皆様にはこれまで以上にご理解・ご協力をいただくこととなります。どうぞよろしくお願いいたします。